

## 第9回 呉市・広島文化学園大学看護学部 潜在保育士 就職支援セミナー報告

看護学部 山内 京子

### 呉市・広島文化学園大学看護学部 保育士就職支援セミナーアンケートまとめ

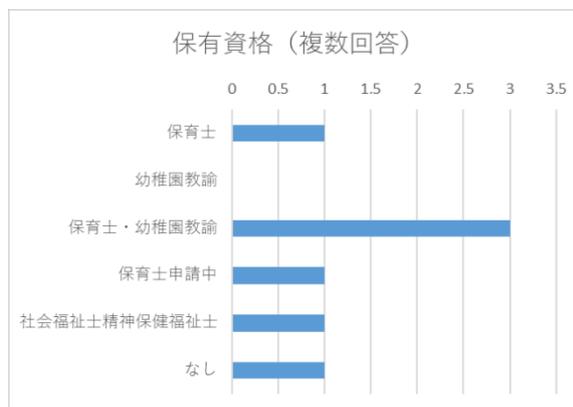
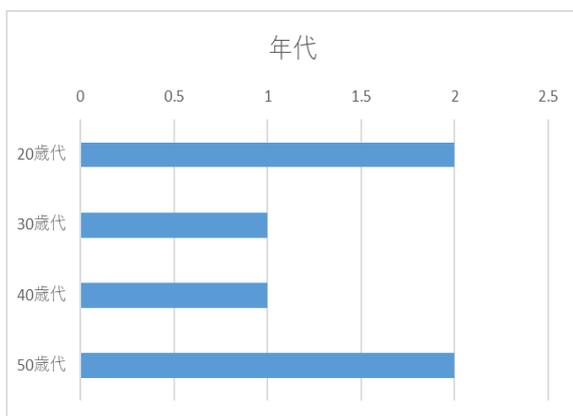
9月7日、9月14日の2日間にわたり呉市・広島文化学園大学看護学部 保育士就職支援セミナーを開催した。このセミナーは呉市と広島文化学園大学看護学部が協働して現在保育士をしていない保育士資格保有者を対象に、保育所就職に必要な知識・技術等を学び、保育士としての就職を支援することを目的としている。9年目を迎える今年度は、保育士として勤務経験がある方無をい方合わせて6名の参加があった。

セミナーの内容は保育所就職に必要な知識・技術として、おもちゃ相談、人間関係論、いじめ問題、小児保健の講義、保育指針の説明、遊びの技術の演習、就職に関する情報提供などであった。講師は呉市子育て施設課の職員、保育士と、広島文化学園大学看護学部の教員が担当した。

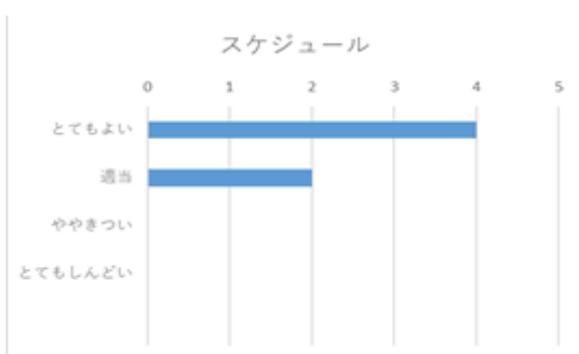
#### 1. 年代・保有資

年代は50歳代2名、40歳代1名、30歳代1名、20歳代1名であった。

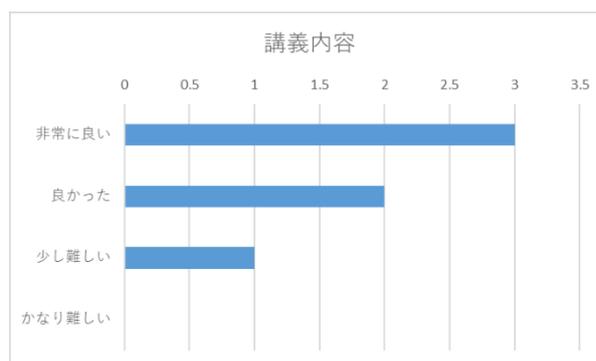
保有資格は保育士・幼稚園教諭を保有している者3名、保育士1名、保育士免許申請中1名、社会福祉士1名、精神保健福祉士1名、保有資格無しが1名であった（複数回答）。



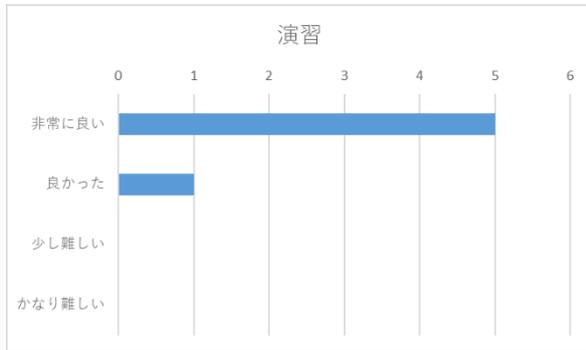
#### 2. スケジュール内容は如何でしたか



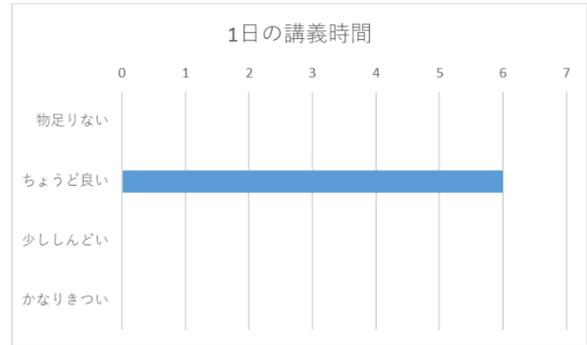
#### 3. 講義内容は如何でしたか



#### 4. 演習は如何でしたか



#### 5. 1日の講義時間数は如何でしたか



#### 6. 特に印象に残った講義、演習等がありましたら教えてください（自由記載）

- ・おもちゃ、小児保健
- ・全ての実習、講義は自分自身に役に立ちました。特におもちゃのバリエーションや手遊びの方法を実際に見られた事はとても楽しみながら参考となりました。
- ・身近な素材や 100 均のおもちゃを使った遊び、布を使った手遊びや布遊び
- ・遊びの技術は保育士さんから今流行っているものや現場での話を聞く事ができたのでとても参考になりました。
- ・人間関係論と聞くと難しいイメージがありましたが、とても分かりやすく面白かったです。
- ・人間関係論、いじめ問題。学生の頃に講義を受けていましたがイメージはわいていなかったと思います（その頃は試験にむけての思いが強かったです）実際に現場に出てからの授業はすごくイメージ付けもできました。
- ・心理学を学んでいることもあり、人間関係論の講義が印象に残りました。内容も簡潔にまとめられていて聞きやすかったです。

#### 7. 次年度以降についての希望があればお書きください（自由記載）

- ・講義は午前だけだと参加しやすい。
- ・日々色々な悩みや課題も出てきます。これからもこのような研修の場が多くあるといいなと思いました。
- ・施設見学は私のように保育士経験がない人からすれば貴重な経験となります。ただ、終了後の参加だと「一人だったら」「行って迷惑を」という気持ちになるので、未経験者を中心とした講義として初日（希望者のみでも）でアナウンスして 3 日間にするとう参加しやすいと思います。（その時に講師の方や保育士の方に質問できる時間があればリラックスして伝えられると思います。）

#### 8. ご意見、ご感想等々、自由にお書きください（自由記載）

- ・小児保健では子どもたちの日々の体調と比較しながら観察ポイントを看護の先生方から学ぶことができ、うれしかったです。ありがとうございました。
- ・現場を体験してからの学びは、すごく身になるものばかりでした。イメージしながら先生方の授業が受けられてとてもいい時間でした。
- ・講義は「なるほど」と思うものが多々ありよかったですと思います。

・時間が短くなかなか理解が難しい部分もありました。もう少し「保育士」というところにポイントを絞ってもらえればと思います。

・blankがある人が多いとは思いますが、一応資格がある方ばかりだと思うので1限目の保育指針はいらなかなと思いましたが（保育指針よりはこども園が多いのでそちらメインの方が良いのでは…？）なるべくすぐ実践できる演習が多い方が役に立つかなと思いました。

・今までセミナーに参加する機会がなかったので今回参加させていただいて非常に良かったです。家庭の事情で1日しか参加できませんでしたが、1日だけでも参加できてよかったですと思います。